

## C会場(217教室)

5/26(土) 1日目	10:00 - 10:20	C01	ジョージ・エアリとグリニッジ天文台の時報サービス	石橋悠人
	10:20 - 10:40	C02	船舶技術にたいするスエズ運河開通のインパクト-19世紀蒸気船の時代における帆船(2)-	吉田 勉
	10:40 - 11:00	C03	コーンウォールの技術者たちの熱理論と熱運動説	小林 学
	5分休憩			
	11:05 - 11:25	C04	フォン・ノイマン「EDVACに関する報告書第一草稿」の別版について	杉本 舞
	11:25 - 11:50	C05	旧東独露天掘り炭鉱掘削機械の発展史	山田大隆
	11:45 - 12:15	C06	電気製鋼の歴史	松井昭男
	昼休み			
	13:00 - 13:20	C07	現代的1眼レフ成立への過程	森 亮資
	13:20 - 13:40	C08	日本における電子顕微鏡の黎明期	黒田光太郎
	13:40 - 14:00	C09	走査型透過電子顕微鏡の受容と原子の直接観察	山口まり

5/27(日) 2日目	9:00 - 9:20	C10	スミソニアン協会における科学技術史研究--ジェンダーの視点から	財部香枝
	9:20 - 9:40	C11	20世紀後半における新薬研究開発手法の発展と製薬産業	山口祐司
	9:40 - 10:00	C12	米国のイノベーション戦略	高橋信一
	5分休憩			
	10:05 - 10:25	C13	ソヴィエト科学の“脱スターリン化”と科学アカデミー—1953～1956年のソ連邦科学アカデミー幹部会議事録・速記録から—	市川 浩
	10:25 - 10:45	C14	人物科学史の可能性—マリー・キュリーとその時代	川島慶子
	10:45 - 11:05	C15	西脇安による欧州各国へのビキニ被害調査報告	山崎正勝
	10分休憩			
	11:15 - 11:35	C16	測り方の科学史—理科教育のための科学史活用の一事例—	西條敏美
	11:35 - 11:55	C17	雑誌「素粒子論研究」と素粒子論グループ	小沼通二
	11:55 - 12:15	C18	実数概念における同値関係について	伊藤美香
	12:15 - 12:35	C19	古代中世数学文献の図版の校訂への課題	斎藤 憲